

新型コロナワクチン4回目接種について

問合せ／水戸市新型コロナワクチン接種
コールセンター(☎0570-089-310)

市では、現在、新型コロナワクチン4回目接種を行っています。7月11日(月)からは、医療機関での個別接種会場を増やすほか、ミオス(赤塚1)での集団接種をはじめます。7月16日(土)からは、市総合運動公園体育館(見川町)での大規模接種を開始します。また、県大規模接種会場も、県庁福利厚生棟アリーナ(笠原町)に設けられています。

個別接種実施医療機関

	会場	使用ワクチン
7月10日(日)まで	市内10か所	ファイザー社製ワクチン、武田／モデルナ社製ワクチン ※医療機関ごとに異なります。医療機関ごとの使用ワクチンは、市ホームページや接種券同封のお知らせなどでご確認ください。
7月11日(月)から	市内46か所	

4回目接種の対象者や予約受付スケジュールなど

対象／3回目接種が終了した日から少なくとも5か月以上経過した、60歳以上の方と、18歳～59歳で基礎疾患のある方、妊婦の方など重症化リスクが高い方

※18歳～59歳の基礎疾患のある方、妊婦の方など重症化リスクが高い方で、4回目接種を希望する場合は、接種券発行の申請手続きが必要です。詳細は、市ホームページをご覧ください。

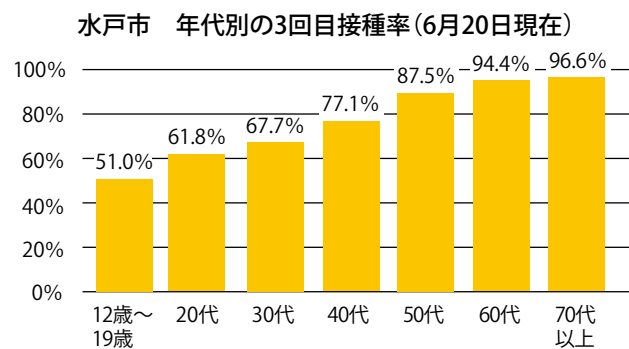
3回目接種をした時期	接種券発送日(予定)	予約開始日(予定)
令和4年3月1日～3月 7日	7月11日(月)	7月18日(月)
令和4年3月8日～4月11日	7月18日(月)	7月25日(月)

※以降、3回目接種をした時期に応じ、順次、接種券などを発送します。

新型コロナワクチン3回目接種について

問合せ／保健予防課新型コロナワクチン
事業室(☎303-6313)

新型コロナワクチン3回目接種の対象となるのは、2回目の新型コロナワクチン接種を終了した12歳以上の方です。基礎疾患がある方など重症化リスクが高い方や、重症化リスクが高い方との接触が多い方は、特に接種をおすすめしています。



新型コロナワクチン接種の予約方法

▼インターネット予約

専用サイト／<https://vaccines.sciseed.jp/mito-city> ※右の二次元コードからも申込みます。



▼電話予約

水戸市新型コロナワクチン接種コールセンター
専用電話／0570-089-310

時間／午前9時30分～午後5時 ※予約開始日は、午前10時から受付。土・日曜日、祝日も開設。

武田社製ワクチン(ノババックス)について

組換えタンパクワクチン(不活化ワクチンの一種)である武田社製ワクチンは、mRNAワクチン(ファイザー社製ワクチン、武田／モデルナ社製ワクチン)に比べ、副反応が出る頻度が低いとされています。

市では、現在、次のとおり武田社製ワクチンの接種を実施しています。

接種医療機関／藤原内科医院(見川町)

予約方法／左下の「新型コロナワクチン接種の予約方法」をご覧ください。

▼1・2回目接種

接種日	①7月 5日(火)／7月26日(火) ②7月12日(火)／8月 2日(火) ③7月19日(火)／8月 9日(火)
接種人数	各日10名
対象	18歳以上の方

▼3回目接種

接種日	7月6日～8月10日の毎週水曜日
接種人数	各日15名
対象	18歳以上で、2回目接種が終了した日から6か月以上が経過している方

場面に応じてマスクの着脱を

問合せ／保健予防課(☎243-7315)

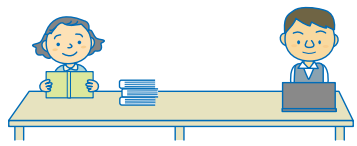
マスクの着用は、新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策として重要です。

一方、屋外で人との距離が確保できる場合など、マスクの着用が必要ない場面もあります。次を参考に、屋外・屋内での場面に応じたマスクの着脱をお願いします。

マスクの着用を推奨する場面 ※距離の目安は2m。

屋外	屋内
○近い距離(2m以内)で会話をする場合 	○人との距離が確保できない場合 ○会話をする場合 ○外気の流入が妨げられる建物の中や地下街 ○通勤時の電車やバスの車内 

マスクの着用が必要ない場面 ※距離の目安は2m。

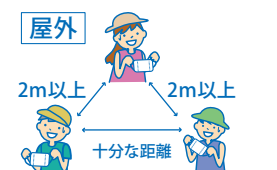
屋外	屋内
○ほとんど会話をしない場合 ○人との距離が確保できる場合 (例)・散歩やランニング ・サイクリング ・徒歩や自転車での通勤 ・屋外で人とすれ違う など 	○人との距離が確保でき、ほとんど会話をしない場合 (例)・図書館での読書 ・芸術鑑賞 など 

子どものマスクの着用について

- ・2歳未満の子どもは、マスクの着用は推奨されていません
- ・2歳以上、就学前の子どもについては、マスクの着用を一律には求められていません

熱中症に注意

夏場は、熱中症のリスクが高まることから、マスクの着用が必要ない場面では、マスクを外すことが推奨されています。



- ・利用する場所で講じられている対策がある場合、それを踏まえた対応をお願いします
- ・高齢者と会うときや病院に行くときなど、**重症化リスクの高い方と接触するときは、マスクを着用しましょう**

こころの相談窓口のご案内

問合せ／保健予防課(☎243-7315)

新型コロナウイルス感染症の流行によって、生活環境が大きく変わっています。環境変化は大きなストレス要因になります。コロナ禍におけるこころの不調は、「異常」に対する「正常」な反応であり、誰にでも起こり得るものです。

「そろそろ落ち着かない」「感染への不安」「生活リズムの変化」などによる、こころの不調を感じたら、一人で抱え込まず、周囲の方や相談窓口にご相談してください。右の各相談窓口のほか、厚生労働省のホームページもご覧ください。



▼保健予防課

時間／午前9時～午後4時 電話／243-7315 ※平日のみ。

▼いばらきこころのホットライン

時間／午前9時～正午、午後1時～4時 専用電話／月～金曜日…244-0556 土・日曜日…0120-236-556 ※年末年始、祝日を除く。

▼茨城県精神保健福祉センター

時間／午前8時30分～午後5時15分 専用電話／243-2870

▼茨城いのちの電話

時間／24時間対応 専用電話／350-1000または029-855-1000 ※不定期で、夜間に休みになることがあります。

厚生労働省ホームページ「まもろうよ こころ」

厚生労働省ホームページ(<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>)では、それぞれの悩みに応じた電話相談窓口のほか、SNSやチャットで相談できる窓口をお知らせしています。

